

令和3年度 男女共同参画啓発活動報告



10/27 意見交換会

「アンコンシャス・バイアス」(無意識の思い込みや偏った考え方)について、秋吉副市長、安永教育部長(当時)との意見交換を行いました。

性別や年齢での固定的な役割分担(例:「男(女)だから…」)等について意見交換を行い、一瞬立ち止まり考えることの大切さを見直すことができました。

11/12~25 パープルリボン運動

11/13 カメラ講習

毎年11月12日から25日は「女性に対するあらゆる暴力をなくす運動」が全国的に展開されています。

その一環として、ハーバリウム体験教室、カメラ講習を実施しました。パープルリボンにちなんで、紫にこだわった素材を使用しました。

同じ素材で作製、撮影しても、十人十色、同じものではなく、終始楽しく作業ができました。



2/20 アン・クレシーニさん講演会

米国出身で北九州市立大学准教授のアン・クレシーニさんによる講演会「多様性って何なん?」を開催しました。

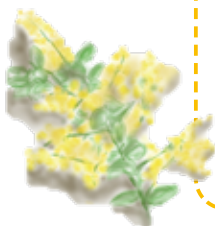
約70名の市民らが参加し、ライブ配信も行いました。国籍や文化、年齢など様々な側面から「多様性」について、楽しく考えることのできる講演会でした。



3/8 ミモザの日(国際女性デー)

イタリアでは女性に感謝を込めて、愛や幸福の象徴であるミモザが贈られるそうです。

男女共同参画センターでは、多くの人に知ってもらうため、「#イエロープロジェクト」として幸せの黄色い写真を集めました。



えみくるだより



問い合わせ先: 直方市男女共同参画センター (TEL 25-2244)

「えみくる」のシンボルマーク: 直方市のインシャル「N」をモチーフに男女(人)と共同(助け合い)を表現。また3つの丸は、男女共同参画社会の実現を目指し、市民を中心に企業と行政が力を合わせていくことを表しています。

みんなで川柳 結果発表

応募数42句でした!ご応募をいただきありがとうございました!
入賞した5句を発表いたします。

最優秀賞

「普通はね」 誰が決めた 基準かな

ペンネーム 落武者

作者より

世間体を気にせず生きていきたい。

優秀賞

生き方は 十人十色 唯一無二

ペンネーム ニャンニャンニャン

作者より

生き方は人の数だけあるものだから、...

ききあきた おんなのくせに 七十年

ペンネーム 一実

男女共同参画審議会賞

手伝うよ その一言が 余計なの

ペンネーム まさ

作者より

「手伝う」の時点で家事を自分ごととして捉えていないことがわかり、パートナーがイラッとしているということを書いてみました。

推進本部・推進委員会賞

「らしく」って 名前のあとに つけたいな

ペンネーム みな

作者より

色々な「らしく」に縛られずに生きていきたいと思います。

Instagram・Facebookにも入選作品を掲載しています。